

FrameFree® Web Player の操作方法

本ドキュメントのお取り扱いに関する注意

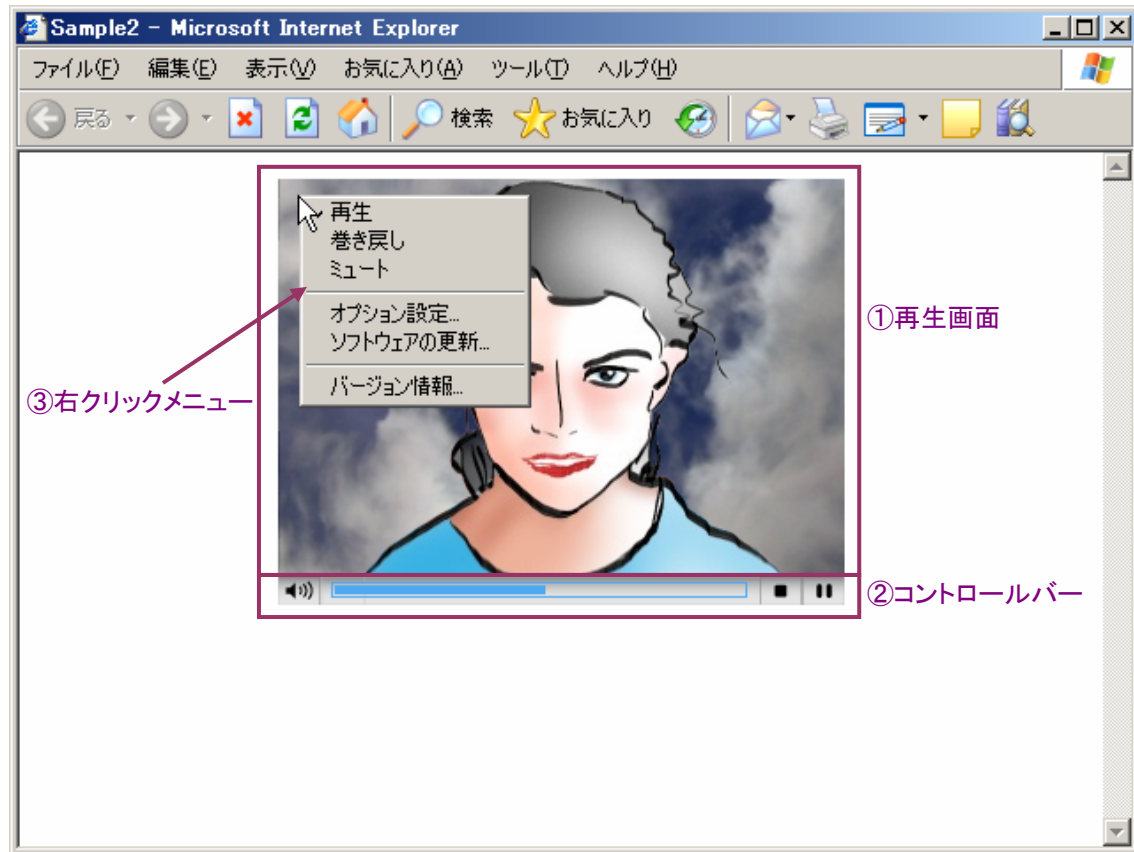
- ◆ 株式会社モノリスは本ドキュメントに含まれる情報をもたらす一切の影響について責任を負わず、また、本ドキュメントの正確性、妥当性、適法性、特定目的への適合性等を保証しません。
- ◆ 本ドキュメントの著作権は株式会社モノリスに帰属し、日本及びその他の国の著作権法及び著作権の条約の規定によって保護されます。
- ◆ 株式会社モノリスは、本ドキュメントに掲載されている情報に関して最新の注意を払っていますが、正確性を欠く情報が含まれている可能性があり、予告なしにそれらを変更、修正する場合があります。

このドキュメントは FrameFree® Web Player (以下、FFWP と略します) の操作方法について説明しています。

それぞれの内容は FFWP4.1.5.2 を元に記述しています。このドキュメント作成後に変更された内容に関しては、弊社サポートページ等を参照してください。

0. はじめに

FFWP でコンテンツ (FFM ファイル) を再生すると、以下のような画面が表示されます (画面 1)。説明の便宜上、再生画面上で右クリックしています。



画面 1

以下、①再生画面上でのマウス操作、②コントロールバー、および③右クリックメニューを利用した FFWP の操作方法について説明します。

1. 再生画面上でのマウス操作

再生画面上でのマウス操作で、以下の操作を行なうことができます。

ただし、これらの操作が可能かどうかは、コンテンツ配信側で各操作が許可されているかどうかによって依存します。

■ 拡大/縮小

以下のいずれかの操作で再生画面上の画像の大きさを変更できます。

- ◆ [Alt] キーを押したまま上下にドラッグします。
- ◆ マウスホイールを回します。

それぞれ手前に移動させると拡大、奥に移動させると縮小です (画面 2)。



画面 2

■ 画像の移動

[Shift] キーを押したまま画像をドラッグします。

この機能は、例えば、コンテンツの端の部分拡大して見たい場合などに、拡大操作と組み合わせて用いたりします。以下は、画面左上から画面中心までドラッグした場合の画面を表わしています（画面 3）。



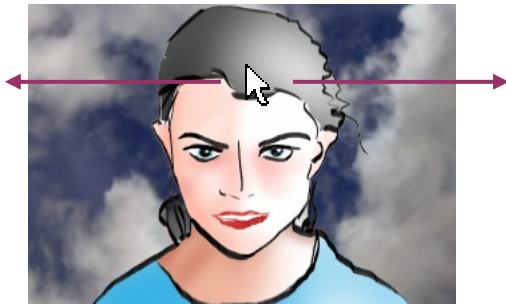
画面 3

■ ジョグ再生とスクラッチ再生

左右にドラッグすると、スムーズにコマ送り再生します。ドラッグする幅に応じた範囲でスムーズにコマ送り再生します。右にドラッグすると順方向再生、左にドラッグすると逆方向再生を行ないます（画面 4）。なお、ジョグ再生できるのは、FFWP に読み込まれている範囲のみです。

逆方向再生

順方向再生



画面 4

ジョグ再生中にマウスの左ボタンを離すと、そのときのドラッグスピードの速さで再生し続けます。右方向へのドラッグ中にマウスを離すと順方向再生、左方向へのドラッグ中にマウスを離すと逆方向再生を行いません。なお、スクラッチ再生できるのは、FFWP に読み込まれている範囲のみです。

2. コントロールバー

コンテンツ配信側でコントロールバーを有効にする設定を行なっている場合、再生画面の下に以下のようなコントロールバーが表示されます（画面 5）。

ミュートボタン

巻き戻しボタン









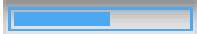
画面 5

ポジションバー

再生/一時停止ボタン

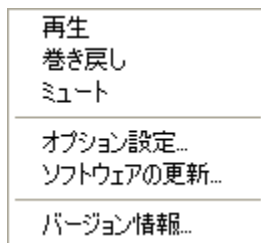
コントロールバー各部の機能説明については以下の表を参照してください。

表示	名称	機能説明
	一時停止ボタン	コンテンツ再生中は一時停止ボタンとして機能します。ボタンをクリックすると一時停止状態になります。
	再生ボタン	コンテンツが巻き戻っている場合や一時停止中は再生ボタンとして機能します。ボタンをクリックすると再生を開始します。
	巻き戻しボタン	巻き戻っていない状態では巻き戻しボタンとして機能します。ボタンをクリックすると再生位置がコンテンツの最初まで戻り、再生が停止した状態になります。
	巻き戻しボタン (巻き戻し状態)	巻き戻っている状態では、巻き戻し状態を表わすボタンとして機能します。再生を開始するには再生ボタンをクリックします。

	ミュートボタン	サウンド再生が可能な場合、ミュートボタンとして機能します。サウンド再生中にボタンをクリックすると、サウンドが再生されなくなります(ミュート状態になります)。
	ミュートボタン (ミュート状態)	ミュート状態では、ミュート状態を表わすボタンとして機能します。サウンド再生が可能な場合、ボタンを押すことでサウンドが再生されます。
	ポジションバー	コンテンツの再生位置を示します。

3. 右クリックメニュー

再生画面上で右クリックすると、以下のメニューが表示されます(画面 6)。



画面 6

■ 再生

再生中は“再生”にチェックが入ります。この状態で“再生”を選択すると一時停止状態になります。一時停止中は“再生”にチェックが入りません。再度“再生”を選択することでチェックが入り、再生が再開します。1倍速以外で再生している状況で、一時停止後に再生再開すると(再生方向はそのままで)1倍速再生になります。

■ 巻き戻し

“巻き戻し”をクリックすると、再生位置がコンテンツの最初まで戻り、再生が停止した状態になります。この状態から再生を開始するには、“再生”をクリックします。なお、oneway再生において最後の画面が表示されたままの状態から、再度再生する場合は“巻き戻し”後に“再生”する必要があります。

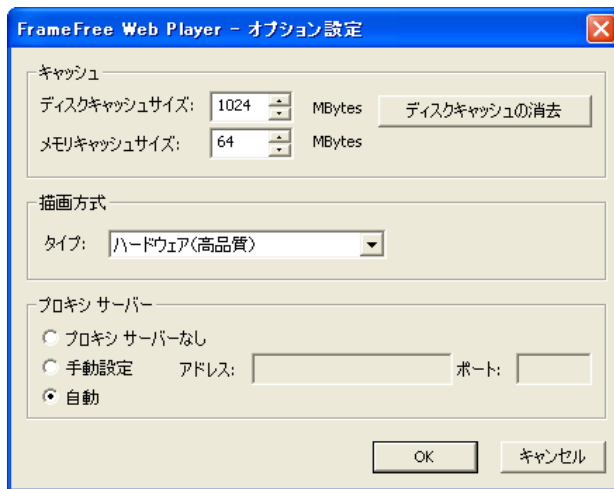
■ ミュート

コンテンツにサウンドが含まれている場合、右クリックメニューに“ミュート”が表示されます。サウンド再生中に“ミュート”を選択すると、“ミュート”にチェックが入り、サウンドが再生されなくなります。再度“ミュート”を選択することでサウンド再生が再開されます。なお、コンテンツ配信側がHTMLファイル上でサウンドに関する設定を行なっ

ている場合は（HTML ファイル上の設定が優先されるため）ユーザによる設定変更ができないことがあります。

■ オプション設定...

右クリックメニューから“オプション設定”を選択すると、オプション設定画面が表示されます（画面 7）。



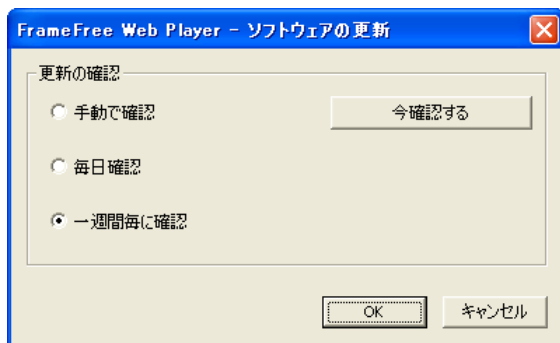
画面 7

- ◆ キャッシュ：FFWP 内部のキャッシュサイズを変更します。
 - ◇ ディスクキャッシュサイズ：FFWP 専用のハードディスク上のキャッシュ領域サイズを指します。[ディスクキャッシュの消去] ボタンをクリックすると、この領域をクリアします。
 - ◇ メモリキャッシュサイズ：FFWP に読み込む範囲（メモリ上のバッファサイズ）を指します。コンテンツや PC のスペックによって最適なサイズは異なります。
- ◆ 描画方式：コンテンツの再生方式に対する設定を変更します。
 - ◇ タイプ：3 種類の再生方式からひとつの方式を選択します。新しく HTML ページを開いてコンテンツを再生したときから結果が反映されます。
 - ✓ ハードウェア（高品質）：ビデオカードのハードウェアアクセラレーションを利用して再生します。デフォルト設定です。ビデオカードが高速に機能する場合、動画をスムーズに再生することができます。ただし、ビデオカードのドライバに問題がある場合、コンテンツの再生にトラブルが発生することがあります。この場合、ビデオカードのドライバを最新のものに更新することで状況が改善されることがあります。ドライバ更新後も問題が発生する場合は、タイプをソフトウェア（高品質）に切り替える必要があります。

- ✓ ソフトウェア（高品質）：ハードウェア機能をソフトウェアでエミュレートして再生します。
- ✓ ソフトウェア（低品質）：ハードウェア機能をソフトウェアでエミュレートして再生します。ソフトウェア（高品質）と比較して荒い画像が表示されますが、ソフトウェアの処理を軽くすることができます。ソフトウェア（高品質）でもスムーズに再生できない場合は、この設定を選択するとよいでしょう。
- ◆ プロキシサーバー：HTTP プロキシの設定を変更します。HTTP プロキシは FFWP が Web Server に接続するために必要となる場合があります。設定は、以下の3つから選択することができます。なお、この設定は Internet Explorer 上でのみ有効です。その他のブラウザでは、ブラウザの設定を引き継ぐことになります。
 - ◇ プロキシサーバーなし：HTTP プロキシをしません。
 - ◇ 手動設定：マニュアルで HTTP プロキシを設定します。アドレス、ポートに HTTP プロキシアドレス、ポート番号を設定します。
 - ◇ 自動：Web ブラウザの HTTP プロキシ設定を引き継ぎます。

■ ソフトウェアの更新...

右クリックメニューから“ソフトウェアの更新...”を選択すると、ソフトウェアの更新画面が表示されます（画面 8）。

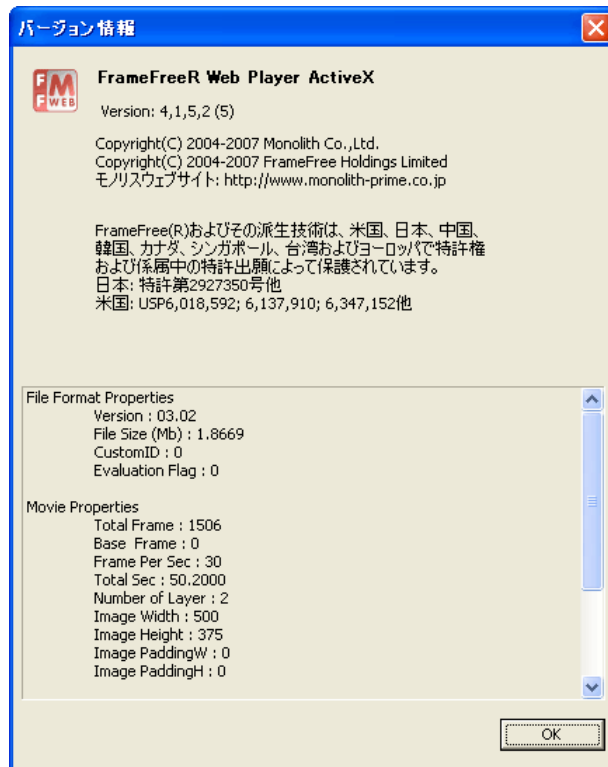


画面 8

- ◆ 更新の確認：FFWP は新しいバージョンのソフトウェアが提供されているか自動で確認し、更新する機能を備えています。更新方法は3つの方式から選択可能です。
 - ◇ 手動で確認：[今確認する] ボタンをクリックしたときのみ更新作業を行います。
 - ◇ 毎日確認：毎日自動で更新作業を行ないます。
 - ◇ 一週間毎に確認：毎週自動で更新作業を行ないます。

■ バージョン情報

右クリックメニューから“バージョン情報”を選択すると、バージョン情報画面が表示されます（画面9）。



画面 9

- ◆ FFWP のバージョン情報、Copyright、及び関連情報を表示します。また、再生中のコンテンツの属性情報を表示します。